

児童虐待防止PR



親子連れでにぎわったイベントコーナー

滝川市がイオンと連携

【滝川】滝川市子育て応援課は18日、児童と10月から始まった地域子育て支援センター虐待防止活動のシンポ

をアピールする啓発イベントを初めてイオン滝川店で実施した。このし、市内で深刻な児童虐待は確認されていないが、同課は「油断せず情報収集に努めたい」と話している。オレンジリボンを通して児童虐待に関心をもってもらい、地域連携で虐待のない社会実現を目指す活動。滝川市では、国際ソロプチミスト滝川の支援を受けてオレンジリボン製作。11月の児童虐待防止推進月間には啓発活動を行っている。

イオン滝川店の協力を得て初めて実施したイベントでは、1100個のオレンジリボンとティッシュなどを配布。人形劇やエプロンシアター、ぬり絵などを実施し、多くの子どもたちが楽しんだ。また、支援センターの取り組みもパネルなどで紹介した。

滝川市における児童虐待の相談・通告件数は、2017年度56人で、うち6件の虐待を確認。ことしに入っては、一時的に保護するなどの深刻なケースは発生していない。

子育て応援課は「ふだんの啓発ではお渡し

オレンジリボン配布

「気軽に相談してください」

30.11.21/7/25/26

できない世代の方々に
もアピールできた。子
育ての負担が少しでも
軽くなるよう応援した
いので、気軽に支援セ
ンターへ相談を」と呼

ひかっている。
問い合わせ、相談は
地域子育て支援センタ
ー（TEL 0125・28・
8025）へ。

【丸岡宣久】